

ふれデミックカフェ @KRP



@KRP with立命館大学

第9回「身のまわりの困りごとについて、 計算機はなにができるのかを考えてみる」

●イベント概要●

「ふれデミックカフェ」は、研究者をお招きし、研究内容について観客参加型でディスカッションを行うサイエンスカフェ形式のイベントです。「ふれデミックカフェ」には、人とのふれあいや繋がりをきっかけにイノベーションが生まれる場になるようにという思いを込めています。大学との共同研究に関心のある方、事業化を目指す最新研究事例に触れたい方、事業化に向けた研究について意見交換をすることに興味のある方は是非ご参加ください。

2021年5月14日（金） 16:30～17:30



会場：オンライン（ZOOM）
対象：ウェルネス・モノづくり領域の
企業や研究者の方々
参加費：無料
定員：15名程度

●タイムスケジュール

16:30～17:00 松村耕平先生のライトニングトーク
17:00～17:30 ディスカッション

●先生からのコメント

わたしはヒューマンコンピュータインタラクションという分野の研究者です。カタカナばかりでよくわからないかもしれませんが、人間とコンピュータ（計算機）のよりよい関係性を考える、計算機科学の分野の一つです。計算機というとパソコンやスマートフォンを思い浮かべるかもしれませんが、わたしたちの身の回りは、たとえ見た目が典型的ではないとしても、たくさんの計算機であふれています。

今回のカフェでは、計算機を街のなかで使ってみたという研究例と、それらの研究から派生してでてきたアイデアについて紹介します。自分たちの生活を今より少しだけ楽しくするような研究テーマをみなさんとの対話を通して発見できたらと考えています。

■お問い合わせ

主催：京都市サーチパーク株式会社 イノベーションデザイン部（倉地、河端）
〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 TEL: 075-315-8491 MAIL: krp-id@krp.co.jp

■協力：立命館大学

イベント
申込は
コチラ



第9回 2021年5月14日（金）16:30～17:30

松村 耕平 准教授（立命館大学情報理工学部）

略歴：

1983年に東京で生まれる。「わたしも人間でありながら、その人間がわたしを人間嫌いにさせる（ジュール・ルナール）」という思いから18歳で東京を離れ、北海道や北陸を転々とする。

2010年北陸先端科学技術大学院大学 知識科学研究科博士後期課程修了。博士（知識科学）。博士論文のテーマは「リズム的観点からみた身体技能へのアプローチ」。

より具体的には「人間はどうやってサンバダンスを習得するのか」について研究する。

2014年より立命館大学 情報理工学部にて教鞭をとる。

プレイフルインタラクション研究室を主宰。HCI研究者。

情報処理学会HCI研究会幹事や電子情報通信学会HCG幹事、

情報処理学会論文誌編集委員等のアカデミックサービスにも精を出す。



●サイエンスカフェとは

サイエンスカフェとは、1997年から1998年にかけて、イギリスとフランスで同時発生的に行われたのが起源とされる、カフェのような雰囲気の中で科学を語り合う場です。

特徴としては、話題提供者と参加者、参加者同士の双方向のコミュニケーションをとることに重きを置いて いることが挙げられます。

また最近では、サイエンスカフェはオープンイノベーションの側面でも語られるようになってきました。楽しく語りながら新しい知識や技術を取り入れることで、イノベーションを加速させるきっかけになることが期待されています。

●KRP OPEN INNOVATION CLUBとは

「KRP OPEN INNOVATION CLUB」は、2019年5月にKRP(株)が創設した、異業種との出会い、連携によって、新しいビジネスを生み出す法人向け有償会員制度です。

“新しいビジネスをつくる”目的で集まった正会員に対し、若手起業家や学生、国内外のスタートアップ企業等、さまざまな方との出会いを提供しています。

「ふれデミックカフェ@KRP with立命館大学」は、本会員制度のアカデミア会員である立命館大学の協力を得て、KRP(株)が主催するイベントです。

●会場ご案内

オンライン (ZOOM)

※お申込みいただいた方には、別途zoomミーティングのURLをご送付いたします。

●今後の予定（予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。）

今後のふれデミックカフェ@KRP with立命館大学もご期待下さい。

第10回：6月11日（金）

第11回：7月 9日（金）

第12回：8月13日（金）

